

義足パパ  
おおつか かずき  
大塚 一輝



## 学校・教育関係者向け | 出前授業・講演会

本講演は、道徳・人権教育・キャリア教育・福祉教育の題材として活用いただけます。  
教育委員会が推進する「多様性理解」「主体的な学び」に対応した内容です。

# 不便だけど、 不幸じゃない。

義足とともに生きる“リアル”から、  
子どもたちの「見方」を変える時間  
を届けます。

### プロフィール

片足でも前向きに人生を楽しむ義足パパ。義足モデル。「義足の未来を変える会」代表。岐阜県在住。17歳で骨肉腫（がん）を発症。33歳の時、右脚の膝上切断を決断する。現在は二児の父として暮らしながら、義足を隠さず社会に立ち、義足とともに生きる日常の“ありのまま”を発信。障害を「かわいそう」で終わらせないことをモットーに、学校・企業・医療福祉分野などで講演活動を行う。誰もが“自分らしく歩める社会”の実現を目指し、全国に前向きなメッセージを届けている。

違い

可能性

自分軸

進路

多様性

生き方

| テーマタイトル                     | 対象           | この講演で生まれる変化   |
|-----------------------------|--------------|---|
| 不便だけど不幸じゃない                 | 全世代          | ・「不便=不幸」という思い込みが変わります。<br>・自分らしい生き方を前向きに考えるきっかけになります。 |
| 義足ってすごい！<br>ヒーローみたいな足のみみつ   | 小学生          | ・「違いってすごい」と自然に感じられるようになります。<br>・思いやりのあるクラスの雰囲気が育ちます。  |
| 足を切断したら終わりではない。<br>明るく生きる選択 | 中高生          | ・挫折を前向きに捉える視点が育ちます。<br>・自分らしい進路を考えるきっかけになります。         |
| 人生を諦めないことの大切さ               | 社会人<br>教育関係者 | ・困難に向き合うヒントが得られます。<br>・多様な人を活かす関わり方に気づきます。            |
| 命の価値を見つめ直す                  | 全世代          | ・当たり前前の日常の尊さに気づきます。<br>・大切な人との関係を見つめ直すきっかけになります。      |



講演時間  
ご希望対応可



講演人数  
ご希望対応可



全国出張講演  
対応可能



ご予算に応じて  
対応可能

詳しくは  
裏面へ

テーマは柔軟に  
対応が可能です



# 講演のようす

学校様以外にも、教育委員会様・市町村主催人権講演会など、多数ご依頼をいただいております。

## 岐阜県内 公立小学校 様

担任の先生から「子どもたちの表情が変わった」とのお声をいただきました。

講演テーマ：義足ってすごい！ロボットみたいな足のひみつ

### ● 義足のしくみを知り、不安や先入観をなくす

義足を実際に見て、触れてもらいながら、その構造や役割をわかりやすく解説し、決めつけが理解に変わっていくプロセスを体感しました。

### ● 「かわいそう」ではなく、「その人らしさ」として捉える視点

義足は「生活を支える大切な相棒」であることを伝え、見た目や違いだけで人を判断しない大切さを話しました。

### ● 違いを認め合うことが、やさしい社会へ

人それぞれ違う「個性」を認め合うことを伝え、多様性への理解を深めました。



## 岐阜県内 県立高等学校 様

担任の先生から「進路指導・人権教育の時間として有意義だった」との声をいただきました。

講演テーマ：人生に正解はない。大事なのは、どう選ぶか。

### ● 正解を探すより、自分で決めることが大切

自身のがんと義足との向き合いを通して、自ら選択し生きる姿勢の重要性を語りました。

### ● 多様性理解は、「知ること」から始まる

義足生活のリアルや偏見の原因について解説し、体験ワークを通じて理解を深めてもらいました。

### ● 選択後すぐに前向きになれなくてもいい

不安や悔しさがあっても進んでいくことの意味を伝えました。



# 子どもたちの声・授業後の振り返り

※一部抜粋

### 自己決定・進路

「人生に正解はない」という言葉をきっかけに、進路を“周りに合わせるもの”ではなく、“自分で選ぶもの”だと考え方が変わりました。これからは自分の気持ちと向き合いながら進路を決めていきたいです。

### 人権・他者理解

義足の話聞き、“知らないことが偏見につながる”と気づきました。これまで無意識に決めつけていた自分にも気づき、これからは相手の背景を知ろうとする姿勢を大切にしたいと思いました。

### 困難に向き合う力 前に進む力

「人生に正解はない」という言葉をきっかけに、進路を“周りに合わせるもの”ではなく、“自分で選ぶもの”だと考え方が変わりました。これからは自分の気持ちと向き合いながら進路を決めていきたいです。



義足の人ってかわいそうなんだと思ってたけど、そうじゃなかった。義足は“歩けるようになる相棒”なんだって思った。これからは義足パパの話を出しながら生活してみたいです。

義足って見たこともないし、自分には関係ないと思ってた。でも話を聞いて、もし周りの人がそうなったら助けたいし、自分もなるかもしれないと思った。義足は“自分の個性”って言ったのが、すごくかっこよかったです。

## 講演までの流れ

STEP 専用フォームから  
01 お申し込み



STEP メールにてお打合せ  
02 予算や講演のテーマについて  
詳しくお伺いいたします。

STEP 講演当日  
03 有意義な時間だったと思って  
いただけるよう講演いたします。

ホームページ



講演の動画はこちら



お問合せ先 boki630@yahoo.co.jp